

令和2年度 事業報告

射水まちづくり大学同窓会

I. 事業

「まちづくりのリーダー」として、射水まちづくり大学で得た知識や経験を生かし、同窓会の会員相互の連携・協力を図りながら、射水市の魅力向上や地域課題の解決に取り組み、市民協働のまちづくりを推進するため、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をとり、下記の活動を進めた。

1. まちづくり人材育成事業

(1) 射水まちづくりプラットフォーム ～まちプラ～ [射水市委託事業]

まちづくりに参画する人の裾野を広げることを目的とし、射水市の持つ魅力を市民に周知し、今までまちづくりに関わる機会がなかった市民や、まちづくりに興味を持っている市民を対象として、まちづくり体験型プログラム「射水まちづくりプラットフォーム」を実施した。

第1回「子どもの居場所見学&光るペットボトル と マスクを作ろう！」

(親子プログラム、NPO 法人活動紹介・体験)

【日時】 令和2年8月1日(土) 10:00～12:00

【会場】 救急薬品市民交流プラザ ふれあいホール

【参加者】 22名・・・内訳：小学生11名、保育園児1名、保護者10名
NPO 法人はあとぴあ 21 6名、同窓会スタッフ7名、射水市3名

【協力団体】 NPO 法人はあとぴあ 21

【内容など】

NPO 法人はあとぴあ 21 取組み紹介

子どもたちは、NPO 法人はあとぴあ 21 のスタッフによる“よみきかせ”等を体験

工作（光るペットボトルとマスク）

工作材料費として500円/箱（小学生）を徴収



NPO 法人はあとぴあ 21 活動紹介



工作：光るペットボトル

第2回「歴史道 新湊を知る&巡る」

- 【日時】 令和2年9月20日(日) 9:30~12:00
- 【会場】 クロスベイ新湊 iCN ホール (3分の1を使用)
- 【参加者】 34名・・・内訳：大人33名、子ども1名
いきいき観光ボランティア新湊「あいの風」3名、
同窓会スタッフ10名、射水市2名
- 【協力団体】 いきいき観光ボランティア新湊「あいの風」
- 【内容など】
座学 講師：射水まちづくり大学同窓会 二瀬 保邦
現地巡り 観光ボランティア「あいの風」による新湊地区西コース散策
＜説明場所＞長徳寺曳山格納庫、三ヶ新の道標、庄川堤防、漁民義人塚、
湊橋、気比住吉神社、専念寺



座学



長徳寺曳山格納庫

第3回「地域振興会の活動にふれてみよう！

～世代交流事業の体験（ミニ門松づくり）～

- 【日時】 令和2年12月19日(土) 13:00~15:30
- 【会場】 作道コミュニティセンター
- 【参加者】 19名・・・内訳：大人14名、子ども5名
同窓会スタッフ7名、射水市4名
- 【協力団体】 作道地域振興会
- 【内容など】
地域振興会の活動について
射水市地域振興会連合会 会長・作道地域振興会 会長 宮田 雅人 氏
三世代交流の集い（作道地域振興会のイベントに参加）
講義「森林の働きについて」 富山県フォレストリーダー
ミニ門松づくり 指導：富山県フォレストリーダー



地域振興会の活動について 宮田会長



ミニ門松づくり

(2) 射水まちづくりセミナー [射水市委託事業]

市民協働のまちづくりを推進し、地域活性化につなげるため、まちづくり活動の実践者のスキルアップ及びネットワークの形成を目的として、まちづくり活動の実践者やまちづくりに興味を持っている市民を対象として、「射水まちづくりセミナー」を実施した。

第1回 オンライン (ZOOM) で学ぼう「伝える・伝わる 広報のコツ」

【日時】 令和2年8月2日(日) 14:00~16:00

【会場】 オンライン (ZOOM)

サテライト会場=救急薬品市民交流プラザ 研修室
(ZOOMを使用できない方のために、サテライト会場を設置)

【参加者】 19名・・・内訳：一般15名、同窓会スタッフ兼務4名
講師1名、射水市2名
(オンライン12名、サテライト会場10名)

【講師】 明石 あおい 氏 (株式会社ワールドリー・デザイン 代表取締役)

【内容】 ZOOM使い方簡易レクチャー

セッション1 自己紹介プレゼンテーション、グループワークと共有

セッション2 制作物や情報発信事例紹介、グループワーク

セッション3 広報のコツまとめ、全員でワーク



ZOOM 参加者



サテライト会場

第2回 「実りある打合せにするためのコツ」

【日時】 令和2年9月12日(土) 14:00～16:30

【会場】 救急薬品市民交流プラザ 研修室

【参加者】 15名・・・内訳：一般9名、同窓会スタッフ兼務6名
講師1名、射水市2名

【講師】 町野 美香（射水まちづくり大学同窓会 事務局長）

【内容】 1. はじめの共有
2. 準備運動（アイスブレイク）・・・全員で自己紹介
3. ワーク 課題抽出・・・各自の悩みを集める
4. レクチャー 課題解決・・・各自の悩みについて解決方法を伝授
5. ふりかえり



全員で自己紹介



レクチャー 課題解決

第3回 「まちづくりシミュレーションゲーム

『SIMULATION 熊本 2030』でまちづくりを考える」

【日時】 令和2年11月28日(土) 13:30～17:00

【会場】 救急薬品市民交流プラザ 研修室

【参加者】 23名・・・内訳：一般16名、同窓会スタッフ兼務7名
講師1名、射水市3名

【講師】 青木 佑一 氏（早稲田大学マニフェスト研究所議会改革調査部会）

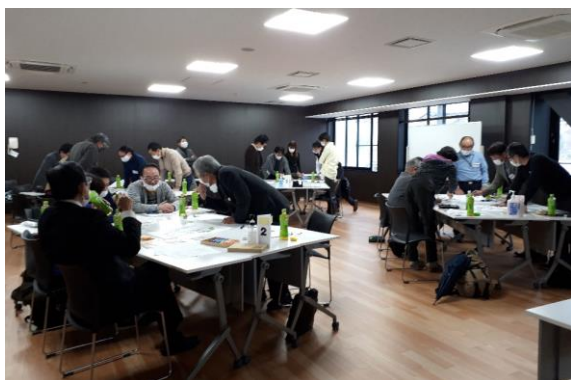
【内容】 趣旨説明、辞令交付式、ゲーム設定の説明等

第1ステージ（導入、対話、査定）

第2ステージ（導入、対話、査定）

第3ステージ（導入、対話、査定）

ふりかえり（SIM感想共有、ふせん1枚に「明日から踏み出す一歩」）



対話



ふりかえり

(3) ファシリテーション勉強会

まちづくりの活動に携わっている方自身が、実りある打合せをできるようになるために、ファシリテーションの基礎を学ぶ勉強会を定期的な開催を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、実施しなかった。

2. 射水の魅力発信事業

Facebook や射水市 NPO ポータルサイト等による情報発信などを行い、当会の認知度を上げると共に射水市の魅力向上を図った。

なお、出展を計画していたイベントが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となり、イベントによる発信は実施しなかった。

3. 連携強化事業

(1) NPO 団体等連携強化事業 [射水市委託事業]

多様な主体による市民協働のまちづくりを推進し、地域活性化につなげるため、射水市内で活動する NPO 法人及びまちづくり関係団体を対象として、射水市まちづくり関係団体連絡会議及び射水市まちづくり関係団体活動展を実施した。

これまで、まちづくりに関わる市内の各種団体や NPO 法人等が一堂に会し、他団体の活動内容を知ることによって連携や協力ができる可能性も見えてきた。

第 1 回射水市まちづくり関係団体連絡会議

【日時】 令和 2 年 8 月 27 日(木) 15:00～17:00

【会場】 救急薬品市民交流プラザ 会議室 1

【参加者】 32 名 (21 団体) ・ ・ 内訳：一般 25 名、同窓会スタッフ兼務 7 名
射水市 3 名

【内容】

開会挨拶・趣旨説明 (市地域振興・文化課)

参加団体自己紹介

団体名、出席者名、活動内容（1団体あたり2分以内）
 NPO法人等連携強化事業について（射水まちづくり大学同窓会）
 対話の時間（グループ対話→共有 [見て回る]）

テーマ『多様な主体によるまちづくり』で私たちができること』



参加団体自己紹介



グループ対話

第2回射水市まちづくり関係団体連絡会議

【日時】 令和2年11月12日(木) 15:00～17:00

【会場】 アイザック小杉文化ホールラポール 研修室1

【参加者】 25名（19団体）・・・内訳：一般19名、同窓会スタッフ兼務6名
 射水市3名

【内容】

射水まちづくり関係団体活動展について（グループ対話→共有 [発表]）

当会議の今後について（グループ対話→共有 [発表]）



活動展について（グループ対話）



当会議の今後について（共有 [発表]）

射水市まちづくり関係団体活動展

【出展団体】 19団体

【展示場所と期間】

	場所	期間
1	クロスベイ新湊 iCN ホール	3月6日(土)10時～3月7日(日)15時
2	市役所エントランスホール	3月8日(月)9時～3月16日(火)17時
3	中央図書館市民ギャラリー	3月17日(水)9時～3月25日(木)15時

なお、クロスベイ新湊 iCN ホールでの展示は、射水市・富山県立大学・プレスステージインターナショナル アランマーレが主催した「オレンジ・キャンペーン in 射水～がんばる女性をみんなで応援～」の特設展示と同時開催とした。

また、3月7日(日)13:30 から、まちづくり関係団体 14 名が参加し、情報交流交換会を開催し、活動紹介や活動における課題等を話し合った。



クロスベイ新湊 (3/6、7)



中央図書館 (3/17～25)

(2) 当会独自のウェブサイト作成

当初は、令和2年度に当会独自のウェブサイトを作成する計画だったが、令和3年度に会の名称変更の考えもあるため、様々なウェブサイトの情報収集にとどまり、作成は行わなかった。

(3) 射水つながるまちづくり大会議

会員や当会とこれまで関りをもった方々・団体等とまちづくりに関して自由に話し合う場 及び 交流の場を設けた。

【日時】 令和2年10月17日(土) 15:30～17:30

【会場】 救急薬品市民交流プラザ 研修室

【参加者】 16名・・・内訳：同窓会会員11名、一般5名

【内容】 参加者が話したいテーマを各自あげ、同じ又は似た内容のグループで、話し合い具体的なプロジェクトを生み出したり、テーマについての理解を深めた。



グループ対話模造紙一例

4. 持続可能な団体づくり

(1) 会の名称等の変更準備

本会の会員は、射水まちづくり大学の卒業生としているが、大学は2016年度に終了しており今後会員数は減少することになる。そこで、当会の主旨に賛同する新たな会員が加入することを目指して、会の名称変更等の準備を進めた。

(2) 先進地視察

市民協働の理念に基づいたまちづくりの先進地の情報収集を図り、先進地視察を実施し、今後の活動に活かすことを計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、実施しなかった。

II. 会員

会員	115名
(会費納入者数)	(41名)
賛助会員	2名、1団体

(令和3年3月31日現在)

III. 会議

(1) 総会

総会(書面) 令和2年5月24日(日)

(2) 役員会

第10回 令和2年4月2日(木)

第11回 令和2年4月24日(金)(オンライン)

第12回 令和2年5月15日(金)(オンライン) 第13回 令和2年8月3日(月)

第14回 令和2年9月12日(土)

(3) 運営会議

第1回 令和2年6月23日(火)

第2回 令和2年7月21日(火)

第3回 令和2年8月18日(火)

第4回 令和2年9月29日(火)

第5回 令和2年10月20日(火)

第6回 令和2年12月8日(火)

第7回 令和3年1月26日(火)

第8回 令和3年2月16日(火)

第9回 令和3年3月16日(火)